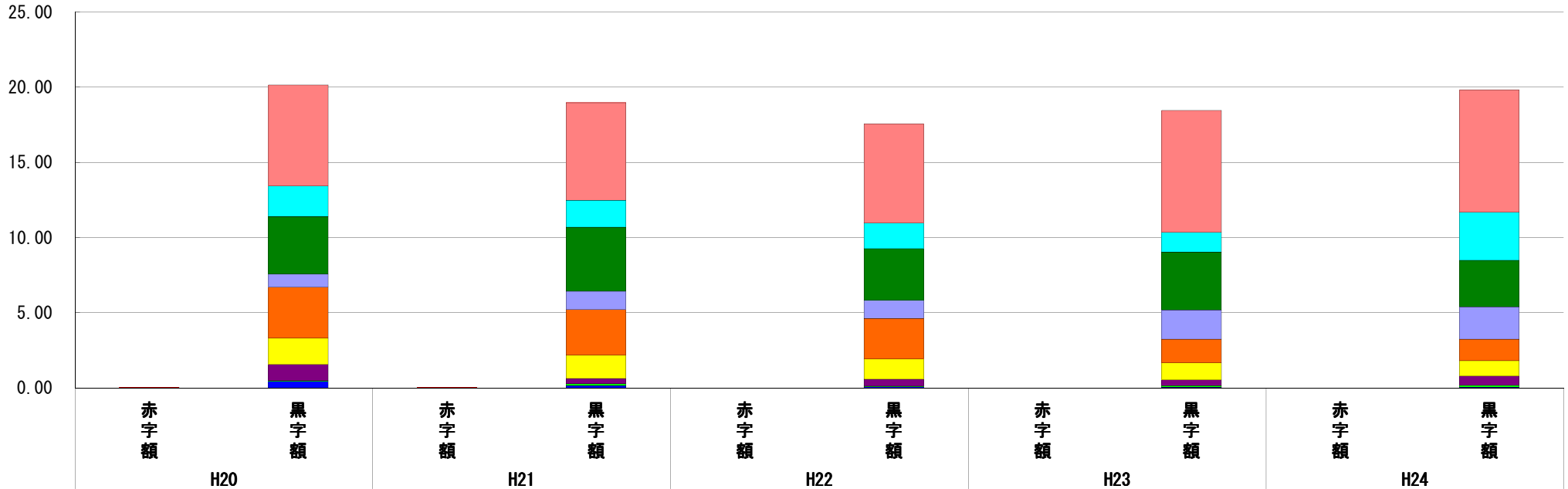


(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成24年度

岡山県笠岡市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H20	H21	H22	H23	H24
笠岡市水道事業会計		6.72	6.47	6.58	8.12	8.13
笠岡市国民健康保険事業特別会計		2.04	1.80	1.71	1.32	3.19
一般会計		3.83	4.26	3.43	3.85	3.09
笠岡市病院事業会計		0.86	1.22	1.21	1.93	2.16
笠岡市工業団地造成事業特別会計		3.40	3.04	2.68	1.58	1.43
笠岡市土地造成事業特別会計		1.74	1.55	1.37	1.12	1.02
笠岡市介護保険事業特別会計		1.09	0.35	0.46	0.39	0.61
笠岡市下水道事業特別会計		0.04	0.15	0.05	0.11	0.13
その他会計（赤字）		▲ 0.02	▲ 0.02	-	-	-
その他会計（黒字）		0.43	0.12	0.06	0.04	0.05

分析欄

・平成24年度は全体では黒字額が増えているが、この主な要因は国民健康保険事業特別会計の黒字額が大幅に増えたことで、他の特別会計等は概ね横ばいとなっている。一般会計については、市税や地方交付税の減に加え、地方バス路線維持事業など不測の財政需要があったことにより、黒字額は例年に比べて大きく減となっている。

・平成20年度から平成21年度までのわずかな赤字は、国民健康保険真鍋島直営診療施設特別会計の赤字であるが、これは国民健康保険事業会計からの繰入金を純計落ちさせて、収入額が減となった額を計上しているためであり、実質的な赤字ではない。

※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。